＝26回県学会かわら版＝

第２号

平成29年12月22日記す



～学会長から～

　かわら版第2号です。

　第1号原稿は結構前にできていたのですが、学会長の送信ミスで発行は遅れてしまいました。実行委員にはがんばってもらっています。

〇ミニレクチャー企画は4分科会。

「呼吸器」「ターミナル」「臨床実習」

「心理教育」となります。

〇演題募集にご協力頂きありがとうございました。演題登録して頂いた会員の皆様ありがとうございました。



○特別シンポジュウムテーマ（タイトル）

「連携のこつ～作業療法士として～」

など、思案中です。まもなく決めたいと思います。

〇特別シンポジュウム講師浅野さんとはメールのやりとりをさせていただいております。山形に来ることを楽しみにしてるとのことです。

○浅野先生は茨城で「生活機能改善型デイサービス太陽と鳩たち」を立ち上げる準備中です。　http://www.taiyo-tohato.or.jp/

ホームページ完成しています。

ご覧ください。

○一般公開シンポジュウムシンポジストの一人、包括ふれあい（山形市第6地区地域包括支援センター）の主任介護支援

専門員の椎名氏と先日直接お会いして打ち合わせ。包括ふれあいは学会長の職場の上山市と接してる地区の包括で、比較的会場の国際ホテルと近く、テーマである「地域づくり」に熱心に取り組んでおり、その担当者が椎名さんです。地域での「助け合い」をいかに作るかに腐心しているとのことです。

〇12月7日。何回目（4回目？）会場下見に行ってきました。会場担当の委員を中心に。会場使用の具体案が煮詰まってきております。

○PC、プロジェクター、ポスター発表用のパネルなど会員や会員の職場等からの借用をお願いすることになります。

〇抄録作成要項等、ホームページにアップしてます。遅くなりました。演題登録者の皆様。お使い願います。

○抄録締め切りは1月15日です。

〇今年度から「学会運営部」に多大なる協力を得ながら準備しています。査読者・座長の候補者選定を現在していただいております。

○査読・座長等をお願いしていくことになりますが、ご協力いただけると幸いです。



○今後の実行委員の体制作り、当日実行委員、学生ボランティア導入の検討、常任実行委員以外で、各役割のリーダーとなる実行委員※の募集・・・。

○参加費の事前徴収方法を検討しています。こまかな事務処理上の課題が結構あります。

○※の人たちをまずは募っていきます。こちらもご協力をお願いします。

○日々過ぎていきます。気を引き締めて準備していきたいと思います。